

2026 年 1 月 28 日
日本銀行盛岡事務所

岩手県金融経済概況（2025 年 12 月）

1. 概　　況

県内経済は、一部に弱めの動きもみられるが、持ち直している。

最終需要の動きをみると、公共投資は、持ち直している。設備投資は、増加している。個人消費は、緩やかに回復している。住宅投資は、減少している。この間、生産は、持ち直している。雇用・所得環境は、緩やかに改善している。消費者物価（除く生鮮食品）は、前年を上回っている。

2. 最終需要

公共投資は、持ち直している。

先行指標である公共工事請負金額（2025 年 12 月）は、2 カ月振りに前年を下回った（前年比▲12.8%）。

設備投資は、増加している。

2025 年 12 月短観（岩手県）の設備投資額をみると、2025 年度は製造業と非製造業がともに前年度を上回っており、全産業では前年度を +10.0% 上回る計画となっている。

個人消費は、緩やかに回復している。

百貨店売上高（全店舗ベース：2025 年 11 月）は、4 カ月連続で前年を下回った（前年比▲11.8%）。スーパー売上高（全店舗ベース：2025 年 11 月）は、2 カ月連続で前年を上回った（同 +2.2%）。また、新車登録・届出台数（乗用車＜含む軽＞：2025 年 12 月）は、6 カ月連続で前年を下回った（同▲3.0%）。

この間、サービス消費は、緩やかに増加している。

住宅投資は、減少している。

新設住宅着工戸数（2025 年 11 月）は、2 カ月連続で前年を下回った（前年比▲10.5%）。内訳をみると、分譲（同 4.3 倍）が前年を上回った一方、持家（同▲5.7%）、貸家（同▲42.1%）が前年を下回った。

3. 生産動向

生産は、持ち直している。

鉱工業生産指数（季節調整値：2025年10月）は、3ヵ月連続で前月を上回った（前月比+0.1%）。主な業種の指数をみると、食料品等が低下した一方、電子部品・デバイス、生産用機械等が上昇した。

四半期の動きをみると、2025/7～9月は2期振りに上昇した（2025/1～3月：前期比+4.4%、4～6月：同▲5.7%、7～9月：同+2.7%）。

4. 雇用・所得動向

雇用・所得環境は、緩やかに改善している。

有効求人倍率（季節調整値：2025年11月）は、1.06倍と、前月（1.07倍）から低下した。

雇用者所得（県内合計値：2025年10月）は、常用雇用指数（前年比+0.6%）が前年を上回った一方、名目賃金指数（同▲1.4%）が前年を下回ったことから、2ヵ月振りに前年を下回った（同▲0.9%）。

5. 物価

消費者物価指数（除く生鮮食品：2025年12月）は、引き続き前年を上回った（前年比+2.7%）。

6. 企業倒産

企業倒産（2025年12月）は、7件、負債総額757百万円となった（前年同月は6件、負債総額1,206百万円）。

7. 金融面の動向

県内民間金融機関の預金・貸出（2025年11月）をみると、預金、貸出ともに前年を上回った。貸出約定平均金利（2025年11月）は上昇している。

以 上

